

令和 年度 会派調査研究報告書

(視察先 1 箇所につき 1 枚)

会派名	仁政会
事業名	先進地視察 自治体・公共 WEEK 2022 事業について
事業区分	①研究研修 ②調査

1 上田市での課題と研修・調査の目的

人口減少少子高齢化を迎えている上田市、またコロナ渦を経験しての今、自治体と地域が連携し、市民生活とりわけ高齢者、子育て世代を中心に日常生活における DX 化を推進し、情報インフラ、ライフラインの確保が必要不可欠だと考えられます。今後の住みやすい街、住みたい街の実現に向けて、他市での取組や先進事例を調査研究するべく今回、東京都ビックサイトで行われた自治体・公共 WEEK に参加し、官民連携の ICT 化などを視察してまいりました。



2 実施概要

実施日時	視察先	東京都港区お台場
令和 4 年 6 月 30 日 10 : 00 ~ 16 : 00	担当部局	自治体・公共 WEEK 実行委員会 (一財) 地域活性化センター

1 市の概要

会津若松市は、福島県西部に位置し人口 11 万 5 千人（2020 年）2012 年時は 12 万人 5 千人
-8.7%

少子化 10 年間で 993 人から 725 人と 27%減り高齢化率も全国平均を超える 32.1%と人口減少

少子高齢化を迎えている。

2 市の特徴

平成 29 年から 10 年間で計画都する「会津若松市第 7 次総合計画」では計画全体を貫く 3 つのコンセプトの一つつなぎ続く街への中で市政運営全体の向上のために有効な手段として取り組んでおり、大学との連携でインターネットでの地酒販売も行っており、全国清酒鑑評会では 9 年連続金賞を受賞している。2021 年 12 月には岸田首相が視察に訪れ会津若松市のスマートシティの取組を全国の先進事例として共有すると評価を受けた。

3 視察事項について

- ・スマートシティの先進事例「スマートシティの会津若松」の現在地と今後の展望について
会津若松市 室井昭平市長の講演
- ・ビックサイト区画内に各企業が公共自治体における D X ツールの紹介説明ブースを見学

報
告
内
容



「スマートシティ会津若松」について講演を伺い、これまでの歩みと今後の展望について、
市内での取り組みに、SE を抱え、横断的に三方良し（市民・企業・地域）を大切にスモール
スタートとにかく使用、体験を市民にしてもらうことで事業を展開することを心がけたこと。

また、AOI 会議（産学官の意見のやり取り）市内 ICT 人材育成に力を入れ職員の情報理解
チェックを定期的に行う。会津大学、AICT コンソーシアムと連携し、スマートアグリ（養液
土耕・水田の水管理システム・栽培ドローン）・公共交通モビリティ分野（相乗りタクシー、
複数乗車の割り勘金額表示、テレビで配車予約）市民の疑問に 365 日 24 時間問い合わせに応
える AI を使った LINE アプリ LINE でちゃちゃっと（市長自らもゴミ出しについてわからない
際は地区単位で表示されるので使用している。）また、会津若松+アプリでは、見やすい表
示の仕組みに心がけ、保護者の目に留まりやすいよう子供向けイベント、児童手当について
の見出しが目につくようにしている。

あいづっこプラスという学校情報について配信しており、学校だより、学年だより緊急なお知
らせ（給食の有無など）は保護者から好評を受けている。他、母子手帳のデジタル化、除雪車
の動向を見られるナビなどがある。統合 GIS を職員が毎日更新し、年齢別で色分けし市民の属
性移住地をデータベース化し、公共交通の利用率などを測っている。

IT だけの先行だけでなく市民に寄り添うスマートシティ化を考え、子供、高齢者に仕事があり
、安心して暮らしていける、をモットーにしている。WELL BEING の向上（希望の叶う、
魅力的な街づくり）を掲げた、具体的な取り組みについて学ぶことができた。

上田市でも導入を予定している書かない行政手続きを実施しており、窓口での処理能力が向上
している点も伺えた。2022 年 5 月にこれまで本市で実証が行われたもの、検討されてきた市
民生活に係る食・農をはじめとした 6 項目を計画した早期実装が見込まれるものが盛り込まれ
た「スマートシティ会津若松」の更なる発展、深化を行うためデジタル田園都市国家構想推進
交付金（type3）に申請し、採択された。

各種の企業ブースでは、自治体で実践使用できる DX ツールの概要説明、体験ができ、災害時
高齢者も簡単にスマホで使用可能な安否確認アプリ（自治体の声と老人クラブと企業で開発さ
れた）民生委員不足で訪問に限界がある現状を踏まえて作られたもので既に浦安市で先進事例
として上がっている。鳥獣対策やスマート農業の為の OG LPWA で、ローパワーワイドクリア
で中継機を使ってメッシュ状に包囲し、人から AI への取組を行えるシステム、他テーブルセ
ンサーにも用いて会社等での在籍確認ができるものこちらも既に静岡県袋井市で先進事例と
なっている見学ができ、各地の DX の進捗が見られた。

・ 上田市に活かせること

第二次上田市総合計画後期まちづくり計画と統合し、上田市スマートシティ化推進計画が令和
3 年から令和 7 年までの 5 年間計画で、課題でも上げました全国的な人口減少少子高齢化の波

が押し寄せている中、基本戦略、方針に則り会津若松市の先進事例を参考にとりわけ、地域企業の技術を有効活用し、快適・安全・安心な市民の暮らしに役立てる ICT の利活用が改めて重要であると感じました。災害、防災においても地域自治体と連携し、高齢者とともに 2 人暮らしや独居世帯の方の安否確認の整備、使いやすさを重視した ICT 化。コロナ禍で子育て層保護者への行政、学校からの情報網の伝達は、現在市で行っている LINE アプリのメニューを増やすといった内容を充実化し、より利便性を上げていくことが在住の子育て世代、高齢者世代の市民の皆様の暮らしやすい環境インフラにつながり、人口の維持、そして WEEL BEING の向上に寄与できると考え、企業ブースで視察した企業の取り組み、先進地での取組事例を会派でも引き続き研究を行い提案してまいります。



- * 視察先の写真等がある場合は添付のこと
- * 視察先の写真等がある場合は添付のこと